

奈良県の地震

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

【奈良県地震概況】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の一覧】

【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図】

【地震一口メモ】

12月3日紀伊水道の地震

「奈良県の地震」は、奈良地方気象台における地震調査の一環として県内の地震活動状況を的確に把握し、きめ細かい防災対策に資するため1989年1月より月1回発行しています。「奈良県の地震」は、上記の項目で構成し、適宜地震解説資料や用語解説等を掲載します。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体、及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

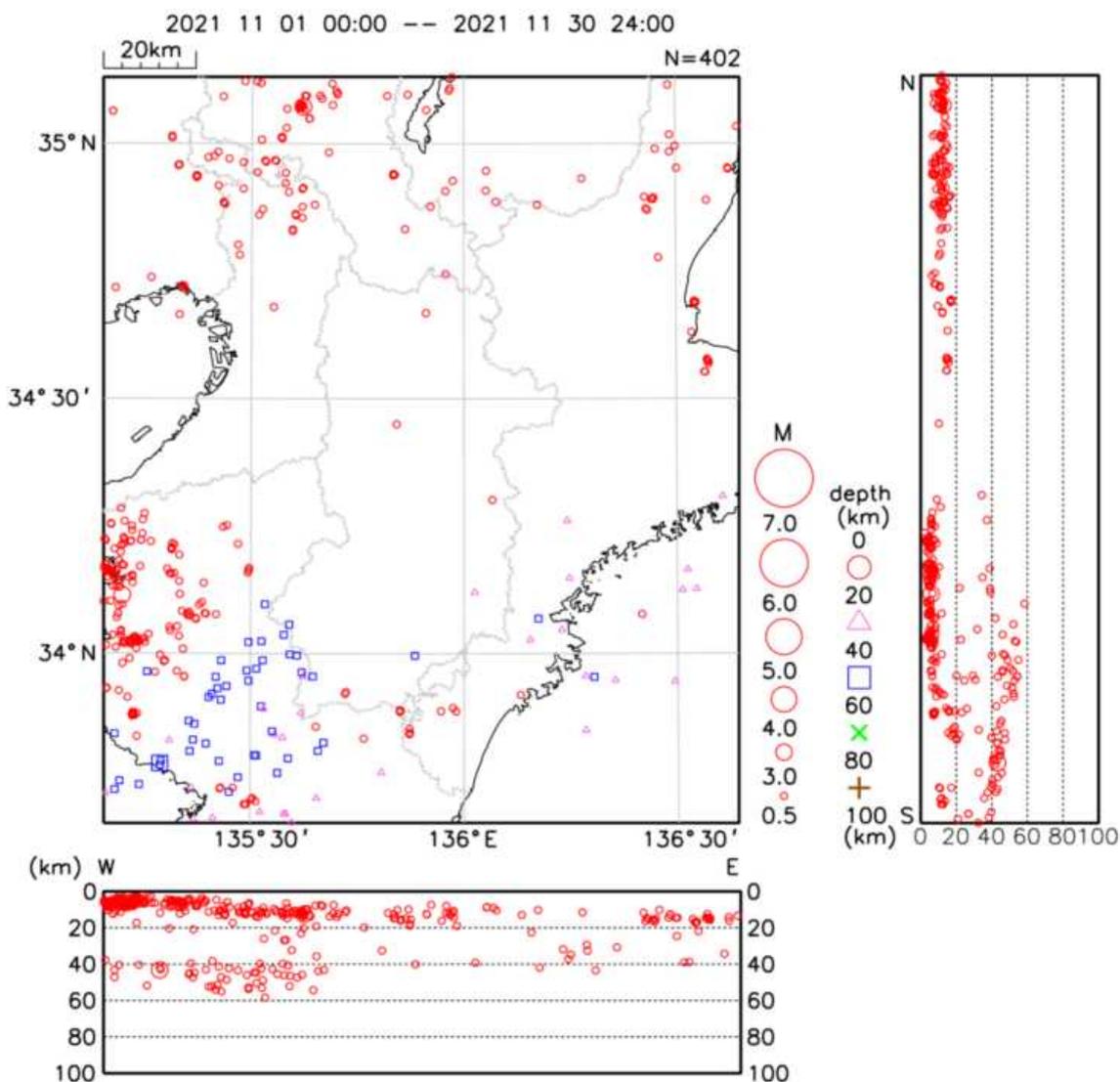
※この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

奈良地方気象台
2021年11月

【奈良県の地震活動図】

震央分布図と断面図

地図範囲内に分布している震央の南北方向の断面図(右上)と、東西方向の断面図(左下)で、地震の垂直分布を表しています。これにより、マグニチュード(M)の大きさと深さによる地震発生状況が把握しやすくなります。



【奈良県地震概況】

1日05時35分 和歌山県南方沖の地震(深さ20km、M5.0:地図範囲外)により、大和高田市・橿原市・桜井市・五條市・御所市・葛城市・宇陀市・田原本町・高取町・広陵町・大淀町・天川村・十津川村・川上村で震度1を観測しました。また、東海・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。

14日23時23分 播磨灘の地震(深さ14km、M4.0:地図範囲外)により、広陵町で震度1を観測しました。また、近畿・中国・四国地方で震度3～1を観測しました。

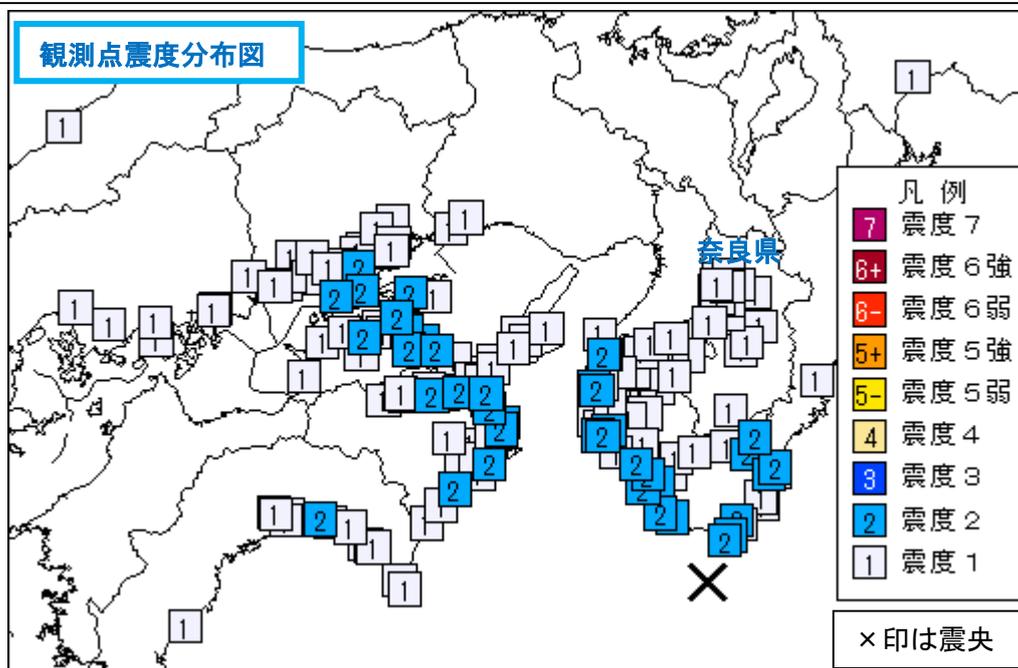
【奈良県で震度 1 以上を観測した地震の一覧】

震源時(年月日時分)	震央地名	北緯	東経	深さ(km)	M
各地の震度 (奈良県内のみ記載)					
2021 年 11 月 01 日 05 時 35 分	和歌山県南方沖	33° 16.5' N	135° 40.1' E	20km	M5.0
震度 1 : 大和高田市大中*, 橿原市八木町*, 桜井市粟殿*, 五條市岡口*, 御所市役所*, 田原本町役場*, 高取町観覚寺*, 広陵町南郷*, 大淀町桧垣本, 天川村洞川, 天川村沢谷*, 十津川村小原*, 奈良川上村迫*, 葛城市柿本*, 宇陀市大宇陀迫間*					
2021 年 11 月 14 日 23 時 23 分	播磨灘	34° 22.6' N	134° 39.9' E	14km	M4.0
震度 1 : 広陵町南郷*					

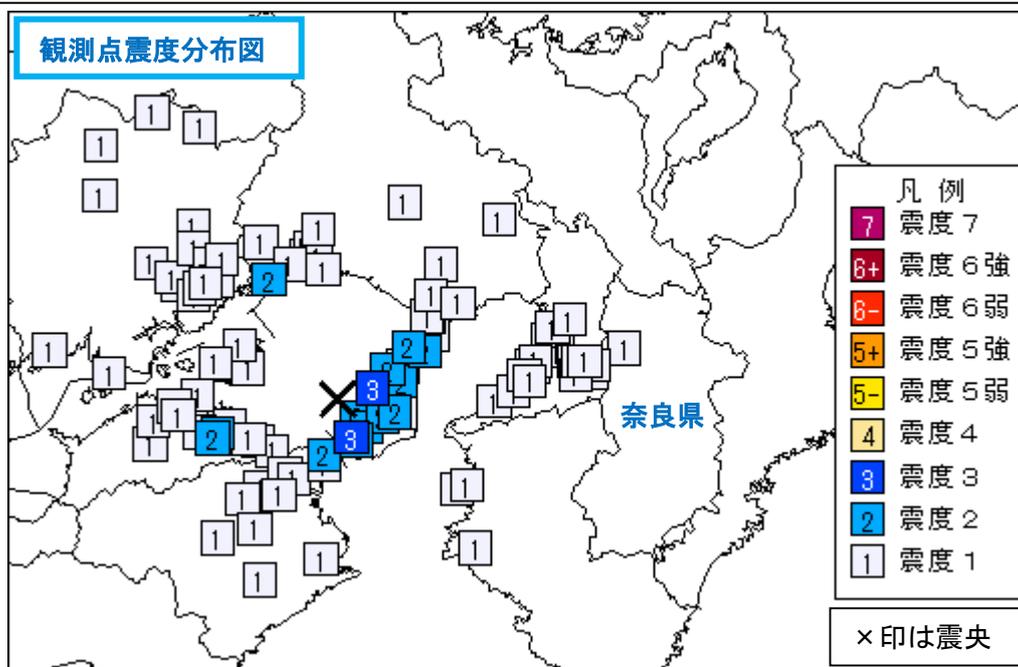
*印は地方公共団体等の震度観測点です。

【奈良県で震度1以上を観測した地震の震度分布図】

2021年11月01日05時35分 和歌山県南方沖 33° 16.5' N 135° 40.1' E 20km M5.0



2021年11月14日23時23分 播磨灘 34° 22.6' N 134° 39.9' E 14km M4.0



【地震一口メモ】

～12月3日紀伊水道の地震～

12月3日9時28分の紀伊水道の地震（深さ18km、M5.4）により、和歌山県御坊市で震度5弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度4～1を観測しました。奈良県では天川村及び十津川村で震度3を観測したほか、全ての市町村で震度2～1を観測しました（図1）。この地震は、震源の深さから陸のプレートの地殻内で発生したと考えられます（図2）。この地震の発生後、震源付近で震度1以上を観測する地震は発生していません（12月6日現在）。

南海トラフ地震の発生との関係が気になるのですが、今回の地震は地殻内で発生し規模が小さいため、南海トラフ地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっているとは考えていません。

また、先月1日05時35分に和歌山県南方沖の地震（深さ20km、M5.0）が発生していますが（1～3頁参照）、この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震と考えられます。これら2つの地震については発生場所が異なるため直接的な関係はないものと考えられます。

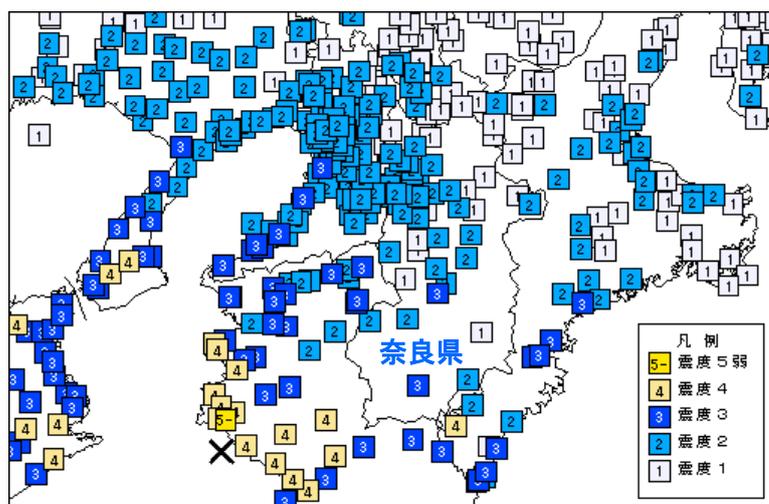


図1：奈良県周辺の観測点別震度分布図（×は震央）

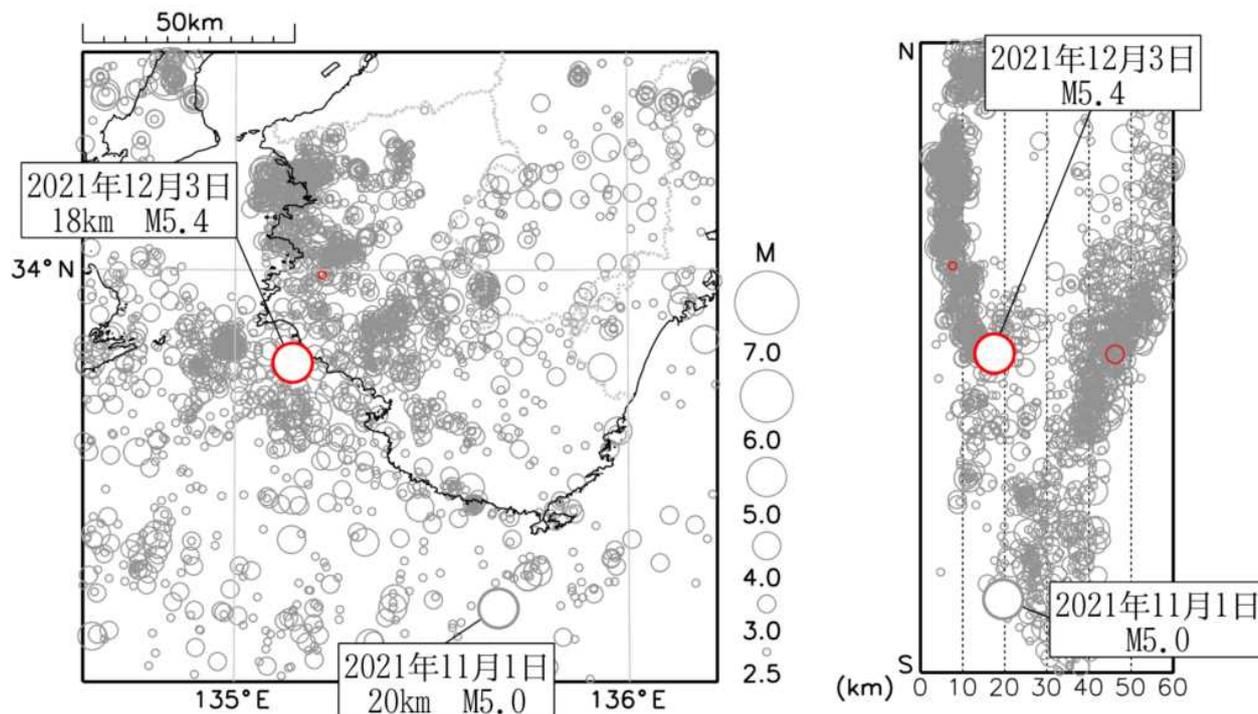


図2 震央分布図（左図）と南北断面図（右図）

（1997年10月1日～2021年12月5日、深さ0～60km、M \geq 2.5、2021年12月以降の地震を赤く表示）

本紙は奈良地方気象台のホームページでも過去5年間程度分掲載しています。
URL：<https://www.data.jma.go.jp/nara/jisin/jisin.htm>

